

平成25年度

山口県産業技術センター技術発表会

本技術発表会は、産業技術センターの研究成果や技術支援活動を一般の方に分かりやすく発信し、企業や研究機関等との新たな連携・ネットワークを広げることを目的として開催します。研究成果発表の他には、交流の機会とするためのポスターセッション、新規導入機器の見学等も行います。また、県内ものづくり企業の次世代に向けた環境産業分野への取組の契機とするため、県産資源を活用したエネルギー利用システムの開発やスマートファクトリーの実現を目指した「新エネルギー研究会」の取組を紹介します。

日時 平成26年3月4日（火）

13時00分から16時30分まで

場所 山口県産業技術センター

多目的ホール

〒755-0195 宇部市あすとぴあ4-1-1

参加
無料

13:00～13:05 主催者挨拶 理事長 山田 隆裕

13:05～14:50 技術グループの業務紹介

各技術グループ(加工技術、設計制御、電子応用、材料技術、環境技術、デザイン、食品技術)の取組事例や支援活動を紹介するとともに、主な開放機器について説明いたします。

15:00～15:25 話題提供

- ◆ **山口県産業技術センターにおける新エネルギー研究会の取組** 理事長 山田 隆裕
県内ものづくり企業の次世代に向けた環境産業分野への取組の契機とするため、県産資源を活用したエネルギー利用システムの開発やスマートファクトリーの実現に向けて組織している新エネルギー研究会の紹介です。
- ◆ **地域産業創出基盤強化事業の取組** 経営管理部 副部長 川村 宗弘
地域企業の研究利用、国際規格への対応、安全性の確認等のための評価試験などに必要な基盤を強化するために、中国地方の公設試に試験研究・検査設備を整備しましたので、その概要を紹介します。

15:25～16:10 技術報告

- ◆ **産業用ロボットの固体レーザー溶接作業の高精度化によるティーチングレス・システムの開発** 加工技術グループ 専門研究員 永田 正道
産業用ロボットによるレーザー溶接作業の高精度化及び高速化の実現を目指し、レーザー照射位置の補正機能及び産業ロボットのティーチングレス機能を有する試作機の開発について、企業との共同研究を行いました。その開発内容について報告します。
- ◆ **超臨界炭酸ガスを用いた研究事例** 環境技術グループ 専門研究員 山田 和男
超臨界炭酸ガスは安全で環境負荷が少なく有機溶剤の代替として化学・食品分野での利用が期待されています。今回はこれを利用した「抽出」「乾燥」について、研究・支援事例をご紹介します。
- ◆ **有用成分に着目した食品の高付加価値化に関する研究** 食品技術グループ 専門研究員 大井 修
農産物にはポリフェノールなどの抗酸化物質が豊富ですが、食品製造時の加工操作(加熱、酸化、溶出)によりその含有量は大幅に減少します。この損失を抑え、抗酸化性を保持する食品加工法について検討しました。その研究・支援事例をご紹介します。

16:10～16:30 ポスターセッション

- ◆ 各研究グループの研究紹介、技術支援事例等の紹介パネルの展示・意見交換

16:30 閉会挨拶 副理事長 小泉 良

閉会后、希望者を対象に主要な開放機器の見学会を行います。(所要時間は40分程度です。事前予約をお願いします)

●お問い合わせ●

地方独立行政法人 山口県産業技術センター
産学公連携室

〒755-0195

山口県宇部市あすとぴあ4丁目1番1号

☎ 0836-53-5052 fax 0836-53-5071

e-mail : sangaku@iti-yamaguchi.or.jp

参加申込

FAX

0836-53-5071

E-mail

sangaku@iti-yamaguchi.or.jp

申し込み締め切り: 2月28日(金)

企業名		
参加者	部 署 氏 名	部 署 氏 名
参加者	部 署 氏 名	部 署 氏 名
連絡先	部 署 電話番号	ご担当者名 メールアドレス
機器見学	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない

<お問い合わせ>

地方独立行政法人山口県産業技術センター 産学公連携室 石田、十川

TEL : 0836-53-5052 mail:sangaku@iti-yamaguchi.or.jp (山口県宇部市あすとぴあ4-1-1)

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、セミナーのご案内など弊所関連の活動の範囲内でのみ利用します。

◆会場案内図

